



積つた雪

金子みすゞ



上の雪
さむかるな。
つめたい月がさしてゐて。
下の雪
重かるな。
何百人ものせてゐて。
中の雪
さみしかるな。
空も地面もみえないで。

「金子みすゞ全集」(JULA出版局)

表紙の説明

滝坂神楽舞

独特なリズムで舞う

11月2日(土)、三隅の黄幡社で滝坂神楽舞が奉納されました。滝坂神楽舞は、文化庁から「記録作成等の措置を講ずべき民俗文化財」、山口県からは指定無形民俗文化財に指定されており、毎年この時期に行われています。この日奉納されたのは、約20の舞いでした。

舞いは、神を迎える場を清める「足均(あしならし)」から始まり、次々に奉納が続きました。手には御幣やサカキ、刀、鉾、弓矢など、さまざまな道具を持ち、特徴的な足の動きが独特のリズムを作り出していました。



▲未明まで続いた神楽の奉納

長門市のDATA

(平成25年10月1日)

人	37,455人	(-78)
男	17,283人	(-35)
女	20,172人	(-43)
世帯数	16,335世帯	(-30)

()内は先月比

(9月分)	出生	18人	死亡	64人
	転入	42人	転出	74人

編集後記

この秋も、毎週週末には市内でさまざまなイベントが行われ、広報も取材に伺いました▼そんな中、神奈川県小田原市で行われた研修会に参加しました。全国から約250人の広報担当者に参加し、事例研究などが行われました▼最近広報誌では住民向けの情報を扱うだけでなく、ステイプロモーションの役割も担うところが増えました。少子高齢化や財政難に悩む各自治体は知恵を絞りながら、人口増や観光客誘致のため、魅力的な広報誌の作成に取り組んでいます▼「広報ながと」も、長門市の魅力がより多くの人に伝わるよう、日々努力し、工夫を重ねて行きたいと思えます。(い)